

公開部門委員会
衝撃工学への多様なアプローチ

企画 衝撃部門委員会

会場 室蘭工業大学 CRD センター T202

日時 2019年5月24日(金) 14:30~17:25

趣旨 材料・構造の変形、破壊現象は車の衝突や地震、津波による動的破壊といった問題から、逆にこれを積極的に利用する破砕や加工の問題まで広い分野でしばしば見られる。こうした現象は材料自身の動的性質と材料中を伝播する応力波などの力学的問題が絡み合い一般に複雑である。衝撃部門委員会では、関連の諸分野の研究者・技術者が集まり、材料の物性面からのみならず、解析方法、装置・実験法、計測法などのいろいろな視点から議論し検討している。今回の公開部門委員会では、「衝撃工学への多様なアプローチ」をテーマに、土木構造物に対する実験的および数値解析的アプローチでの耐衝撃性評価や、日本古来の工芸品である日本刀に対する衝撃工学的なアプローチからの評価について講演していただく。多くの方々にご参加いただけることを期待している。

プログラム

1. 14:30~15:15 運営会議

2. 15:25~17:25 講演会

(1) 落石防護構造物の耐衝撃挙動に関する実験および数値解析

室蘭工業大学 大学院工学研究科 くらし環境系領域

小室 雅人 氏

(2) 日本刀の衝撃工学的な考察

室蘭工業大学 名誉教授

臺丸谷 政志 氏

~~~~~